

スマートみやぎ 健民通信



2016年10月臨時号

平成28年10月発行

宮城県保健福祉部健康推進課

住所：仙台市青葉区本町3-8-1
電話：022-211-2623
E-mail：kensui-k@pref.miyagi.jp

スマートみやぎ健民会議

検索

©宮城県・旭プロダクション

データヘルス・予防サービス見本市2016 in 東北

11月21日(月) 仙台国際センターで開催

ヘルスケア企業と企業・医療保険者等 が協働・連携する場を提供

健康・予防サービスを提供する事業者や医療保険者などが交流する場として厚生労働省が主催する「データヘルス・予防サービス見本市2016 in 東北」が11月21日に仙台国際センターで開催されます。

仙台会場テーマ「産官学連携」

日時 平成28年11月21日(月)10:00~17:00
会場 仙台国際センター展示棟 展示室1・2
来場予定人数 500名

製品・サービスを実際に体験 — 参加体験型のイベント —

昨年度開催された東京会場では、最新の計測機器、保健指導の体験、生活習慣づくり関連アプリや保険事業者向けデータ分析システムなどの情報通信技術(ICT)を活用したサービスを中心にたくさんの展示ブースが並びました。業界関係者からも多く詰めかけ、入場が制限されるほどの盛況となりました。

今年の仙台会場でも多くのヘルスケア企業・団体が出展予定で、会場内ステージでは、有識者や関係省庁によるセミナーやシンポジウムなどが行われます。



昨年度の様子

村井知事も出席して 健民会議特別セッション開催

また、当日は、このイベントに併せ、会長である村井知事も出席して「スマートみやぎ健民会議特別セッション」を開催します。

本セッションは、スマートみやぎ健民会議会員を対象に、会員による取組の紹介を通じて健康づくりへの理解を深め、スマートみやぎ健民運動を盛り上げていくものです。会員の皆様には是非ご参加いただきますようお願い申し上げます。

(詳細は別紙をご参照ください)

参加には事前申込みが必要です。



見本市参加申し込み方法

- ① 同封の申込書でFAX送信 または
- ② 宮城県健康推進課宛て電子メールで送信(申込書の電子データはHP参照)

データヘルス・予防サービス見本市とは

保険者を中心とした予防・健康づくりのステークホルダーが

共に **成長** する場

- 対外的に保険者の活動を全国へ広く情報提供
- ヘルスケア事業者が提供する商品・サービスの質向上
- 保健事業の実施ノウハウを共有
- 各地域に根差した事業とその成果の発表
- 中央省庁・関係有識者からの情報提供
- 保険者のニーズに即した商品・サービス情報の提供

データヘルス
予防サービス見本市

これからの健康づくりのキーワードは「協働・共創」。 予防・健康づくりの未来を拓けてみませんか？

セミナー①
「予防・健康づくり協働推進宣言」
「スマートみやぎ健民会議
特別セッション」

セミナー②
平成28年度 一般財団法人
宮城県公衆衛生協会研修会

テーマは産官学連携！1日通じてセミナーや
参加・体験型の事業者展示を行います！
健康づくりの担い手必見！奮ってご参加ください。

同時開催



データヘルス・
予防サービス
見本市 2016

主催：データヘルス・予防サービス見本市実行委員会
平成28年度「厚生労働省 予防・健康づくりインセンティブ推進事業」

日時 2016年 11月21日(月) 10:00~17:00

場所 仙台国際センター
展示棟 展示室1・2

参加登録はWEBサイトよりご登録ください。
<http://yobouexpo.jp/>



入場無料 事前登録・完全定員制

- 来場対象:保険者、経営者、人事/総務等、地域・職域における予防・健康づくりの担い手の方
- ・事前にご登録いただいた方は1日展示会場をお楽しみいただけます。



〒980-0856
仙台市青葉区青葉山無番地
<http://www.aobayama.jp>

電車 JR仙台駅より徒歩約30分
地下鉄東西線
国際センター駅より徒歩約1分

※駐車場のご用意はございません。

仙台会場セミナースケジュール

産官学連携で推進する予防・健康づくりの最新情報をお届けします！

◎セミナーは午前・午後通じて聴講いただけます。◎先着締切・完全定員制となります。

10:30~ 12:00	記念講演「予防・健康づくりの推進における協働と成長の必要性」 「予防・健康づくり協働推進宣言」 「スマートみやぎ健民会議特別セッション」	共催:宮城県 東北大学大学院 医学系研究科 公衆衛生学分野 教授 辻 一郎 宮城県知事 村井 嘉浩
14:00~ 16:00	【平成28年度 一般財団法人宮城県公衆衛生協会研修会】 シンポジウム「健康づくりの新たな展開～データヘルスから 健康経営まで～」	主催:一般財団法人宮城県公衆衛生協会 協力企画:厚生労働省
	・基調講演	東北大学大学院 医学系研究科 公衆衛生学分野 教授 辻 一郎
	・事例紹介／パネルディスカッション 「『短命県』返上に向けた青森県の取り組み」 「健康事業所宣言～協会けんぽ福島支部のデータヘルス計画から～」 「県民みんなで『スマートみやぎ』の実践」	コーディネーター 宮城県 保健福祉部 技監兼次長 佐々木 淳 青森県立保健大学 特任教授・ヘルスリテラシー推進特命部長 大西 基喜 全国健康保険協会福島支部 企画総務部 保健グループ長 畑 淳子 宮城県 保健福祉部 健康推進課長 岡本 咲子

※敬称略

※セミナーはすべて予定です。予告なく変更になる場合があります。